

2025年12月12日(金曜日)の読売新聞に 青森県東方沖地震に伴う 「救缶鳥」事前支援について掲載されました!

25

地 域 栃木 13 版

2025年(令和7年)12月12日(金曜日)

言葉

言葉

言葉

言葉

栃木

パンの缶詰で安心感を

那須塩原の会社、陸前高田に



宇都宮支局
〒320-0822 宇都宮市河原町1-4
電話028-638-4311 F ax 638-8300
メール utsunomiya@yomiuri.com

小山支局
〒323-0807 小山市城東1-7-30
電話0285-22 0855 F ax 23-1556

日光支局
〒321-1286 日光市中央町1-6
電話0288-21-2434 F ax 21-4413
足利通信部 0284-41-2969
栃木通信部 028-638-4311
真岡通信部 0285-82-2672
大田原通信部 0287-22-2115
那須塩原通信部 0287-74-2172
ホームページ www.yomiuri.co.jp/local/

支援物資を車に積み込む秋元
社長(11日、那須塩原市で)



後発地震に備え支援物資

青森県東方沖を震源とする8日の地震で、「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が出されている中、那須塩原市のパン製造販売会社「パン・アキモト」は11日、防災備蓄用に同社が販売している「パンの缶詰」を対象地域に事前支援するため、岩手県陸前高田市に出発した。

パンの缶詰は柔らかいまま長期保存が可能なのが特徴。同社はパンの缶詰を自治体や企業などに販売する傍ら、賞味期限の1年前に顧客から回収し、国内外の

被災地などに届ける「救缶鳥プロジェクト」にも取り組んでいる。

今回の支援はその取り組みの一環。以前から同社と

交流のあった岩手県陸前高

田市に対し、後発地震発生

に備えるために申し出たと

いう。

この日は、ブルーベリー
やオレンジなど様々な味の
「パンの缶詰」65ケース、
計1560缶と、カイロ9

60個を乗用車に積み込
み、同社の秋元信彦社長の
運転で出発した。12日に現
地に到着予定だ。

秋元社長は、「『パンの缶
詰』を食べて少しでもホッ
として安心した気持ちにな
つてもらいたい」と話した。

購読は
0120-4343-81

栃木県読売会 028-638-6300
【広告】読売栃木広告社
028-635-1261
【折込】栃木読売 I S 028-612-2015
【読売旅行】宇都宮営業所
028-624-8181

12月13日(土曜日)